

# 第63回岩手県母親大会開催される

6月11日(日) 岩手県公会堂において、第63回岩手県母親大会in盛岡が開催されました。約900人の参加があり、活気あふれる大会となりました。



オープニングの女性  
2人による「ドウ・マ  
ルシエ」の演奏は、ア  
コーディオンとバイオ  
リンを駆使し、楽しい  
音色に魅了されての開  
会でした。

運動交流では、32の地域・団体から約110人が自分たちの運動をアピールしました。パワフルな活動の様子が会場全体に伝わり、8月の日本母親大会への成功につながるものとなる大会でした。

医労連・県医労は、長時間過密労働や夜勤回数が増え、健康不安や医療ミスへの不安を抱えて働いている実態

記念講演は、日本婦人団体連合会会長の柴田真佐子さんで、国内で活躍する女性は世界に比べると地位は低く、144か国中111位という現状が語られました。



(右写真は運動報告をする医労連・県医労連)

### ＜今後の予定＞

- 8/19～20 第63回日本母親大会 in 岩手  
8/19 地元企画「きたがわてつと歌おう」18:30～  
10/7～8 日本医労連女性代表者会議  
10/13 岩手医労連女性部定期大会 13:00～  
10/14～15 はたらく女性の中央集会 in 東京

女性部ニュース

岩手医勞連

NO. 103  
2017年8月1日  
岩手医労連女性部  
盛岡市本町通2-1-36



日本母親大会を成功させよう

岩手医労連は全単組・支部から組合員数の1割の参加を目指しています。日本母親大会に向けて、各単組の取り組みも活発になっています。

- 県医労は、母親大会の学習・宣伝用にカラーリーフを独自作成。組合員に配布し活用しています。
  - 盛岡医療生協労組は、独自の財政活動を行ったり、岩手民医連と共同で取り組みを進めています。
  - 岩手医大教職組は、各職場から2人参加をめざしています。